

東田子の浦駅の菊花展

咲き誇る白、黄の大輪



東田子の浦駅の菊花展も今年で15回をかぞえ、いまでは旅する人に「菊の田子の浦駅」として親しまれています。駅の構内には 岳南農事研究会（小川一布 会長）のみなさんが丹精こめた赤、白、黄などの大輪、けんがいなど 200 余鉢が展示されています。展示は11月25日まで行なわれますが、この間審査を行ない表彰式も行なわれます。今年は夜間照明もつけられ、カクテル光線に照らされ、菊花が一段と美しさを増しています。

“ぼく、健康優良児だよ ことしも30人を選ぶ

健康優良乳幼児の最終審査が、10月30日行なわれ、勝又みどりちゃんら選ばれました。今年の該当者は、昭和45年4月1日から46年3月31日までに生まれた乳幼児3300名で、9月6日から10月15日までの乳幼児健康診査で45名を選び出し、最終審査で30人が決まりました。

なお、審査委員の秋山医師は「最終審査に残った幼児、全員が健康そのもので30人に決めるのにひと苦労…」といっていました。選ばれた健康優良児は次のとおりです。

勝又みどり（健次・十兵衛）、大橋可代子（和夫・中島2）、山口直之（務・中野1）、長野秀和（栄一・吉原緑ヶ丘）大石禎利（巖・広見町7）、片岡朋行（文男・大淵1）、西島史江（一晃・木の宮町）井上勝美（政彦・元町）、中村潤（利男

・宮島）、勝池正子（一嘉・厚原）、和田さおり（信義・水戸島本町）、赤池史郎（進・依田原）石井克幸（明・駿河台）、高橋智子（顕生・吉原3）、原真佐美（貞雄・駿河台）、堀池明生（重雄・中丸）小林哲（武男・穴原2）、佐藤留美（農夫彦・間門）、外山敏広（義昌・中丸）遠藤公子（栄・川成島）、野田孝幸（孝三郎・

五味島）、長津貴久（竹雄・天間）、津田百合子（時雄・富士岡）、関野忠（宏・一色）、横山徹（三基・松岡）、崎口融（巖・中里3）、高木順子（旗夫・今井本町）、石井基朗（俊隆・荒田島）、古賀佐知子（喜八・天間田代）、渡辺猛也（正三・松岡）

※カッコ内は保護者名です。



【どのこも健康そのもの。審査委員も選ぶのに一苦労…】